

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、原油相場の反発上昇や米追加利上げ観測後退等を受けてレアルが終日買われる展開でした。朝方は前日終値近辺で方向感なく取引されていたものの、NY連銀総裁のハト派発言や1月の米ISM非製造業景況指数が市場予想を大幅に下回る結果となったことから米国の追加利上げ観測が後退したためドル売りレアル買いが優勢となり、3.94台半ばへドル安レアル高となりました。その後も全般的なドル安から原油の割安感が広がって原油が反発したため、安心感からボVESPA指数・レアル共に買いが優勢となり、ドルレアルスポット相場は1ドル=3.89レアル半ば近辺で引けています。

最近のドルレアル相場はレアル買い優勢となる展開が多くなっています。昨日もそうでしたが、主な要因として挙げられるのは米国経済への懸念と思われれます。昨年米FRBが利上げに踏み切った時点では、今年の利上げ回数は4回程度と予想されていましたが、今では1回あるかないかという水準まで市場の利上げ予想は後退しています。一方でブラジル国内要因は懸念だらけのまま変わっていません。ある意味、小康状態なのでドル要因によってレアルが左右される展開が続いているのですが、このままレアル高が続くイメージでもありません。国会は休暇明けとなり、ルセフ大統領が財政再建のためCPMF再導入を訴えましたがブーイングを浴びる状況となっており、今後も懸念は簡単に晴れそうもありません。

マーケットデータ

| Indicator | | Unit | 2月2日 | 2月3日 | 前日比 | 1月3日 | 1ヶ月前比 |
|----------------------------------|------|-------|--------|--------|---------|--------|---------|
| レアル | 対ドル | BRL | 3,9902 | 3,8960 | -0,0942 | 3,9608 | -0,0648 |
| | 対円 | JPY | 30,07 | 30,26 | +0,19 | 30,38 | -0,12 |
| | 対ユーロ | BRL | 4,3560 | 4,3226 | -0,0334 | 4,3006 | +0,0220 |
| 円 | 対ドル | JPY | 119,97 | 117,90 | -2,0700 | 120,55 | -2,6500 |
| | 対ユーロ | JPY | 131,00 | 130,93 | -0,07 | 131,10 | -0,17 |
| Bovespa (ブラジル株価指数) | | Index | 38.596 | 39.589 | +993 | 43.350 | -3.761 |
| CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ) | | bps | 484,2 | 475,7 | -8,5 | 493,3 | -17,6 |
| Brazil 10yrs Gov. Bond | | % | 16,24 | 15,97 | -0,27 | 16,51 | -0,54 |
| DI Future Apr17 (金利先物) | | % | 14,62 | 14,66 | +0,04 | 16,13 | -1,47 |
| 3 Months US Dollar Libor | | % | 0,619 | 0,619 | +0,000 | 0,613 | +0,006 |
| CRB Index (国際商品指数) | | Index | 160,2 | 164,2 | +4,0 | 176,1 | -11,9 |

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

